

名古屋市獣医師会の動物愛護事業の取り組み

駒崎精彌[†] (名古屋市獣医師会会長)

名古屋市獣医師会では、昭和40年(1956年)6月に社団法人格を取得し、公衆衛生に関する事業はもとより、学術関連等様々な事業を鋭意、展開してきた。

その中で動物愛護事業については、昭和51年(1976年)、第1回の動物フェスティバルを開催以降、名古屋市内の小学校において、児童に動物についての話を聞かせる「子供のための動物劇場」を8年間開催した後、昭和57年(1983年)からは、「動物優良図書の寄贈」事業として、毎年、名古屋市に動物を題材とした絵本の寄贈活動を地道に続けてきた。

本年は8月3日に市役所を訪れ、河村たかし市長に対し、「公立保育所に寄贈してほしい」と110冊の絵本を手渡した。市長からは「立派な絵本ですね」とお礼の言葉とともに、感謝状をいただいた。

今年は10冊ずつ11カ所の保育所に配布されるとのことで、これで市内122のすべての保育所に2回ずつ絵本を寄贈できたこととなるが、本事業が評価されたことを受け、当初の理念を引き継いで来られた、本会関係者に



著者(左)から河村市長へ絵本を寄贈

敬意を表すとともに、今後とも、事業を継続し、社会貢献に努めたいと考えている。

[†] 連絡責任者：駒崎精彌 (名古屋市獣医師会)

〒460-0011 名古屋市中区大須4-12-21

☎052-263-0700 FAX052-264-9381

E-mail : nagoyavet@muh.biglobe.ne.jp
